

都市づくりに係る市民意向

高校生アンケート調査

1) 調査の概要

① 調査の目的

本調査は、『角田市都市計画マスタープラン』の策定に向けて、将来の地域を担う市内の高校生2年生を対象に、自分たちが大人になったときに「角田市がどんなまちになっていたらいいか」など、将来のまちづくりの方向性についての考えを聞く事を目的に、角田高校に依頼し実施した。

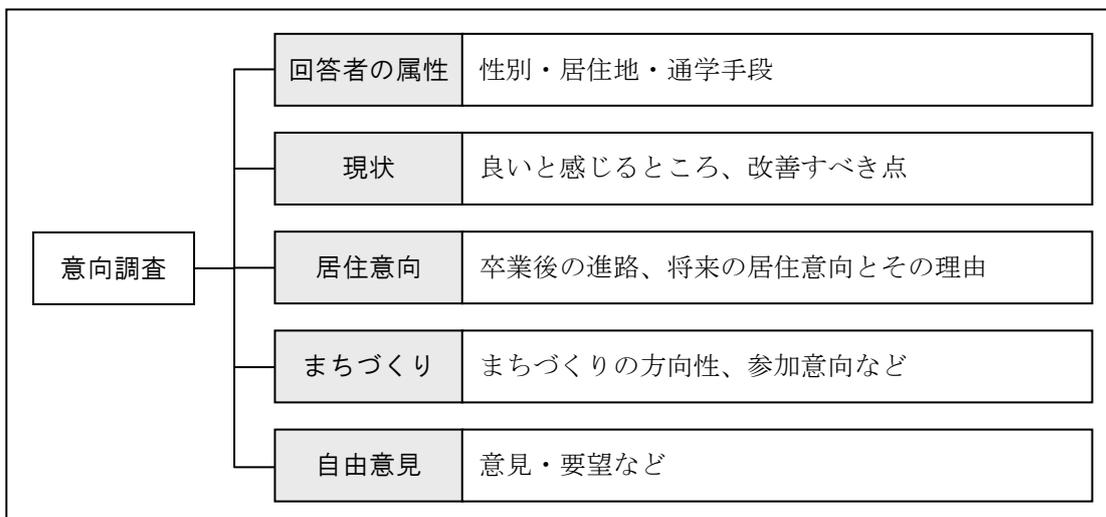
② 調査方法

調査対象	角田高校の2年生197人
調査期間	平成24年2月14日～平成24年2月20日
配布・回収方法	担任による配布・回収
回収結果	回収票 183票（回収率92.9%）

③ 意向調査票の構成

今回実施した調査では、市民意識と比較するため、「現状」に関して同様の設問を設け、さらに、若年層が地域に定着するための方向付けを把握するため、将来の居留意向とその理由、将来のまちづくりの方向性を聞いた。

【 意向調査票の構成 】

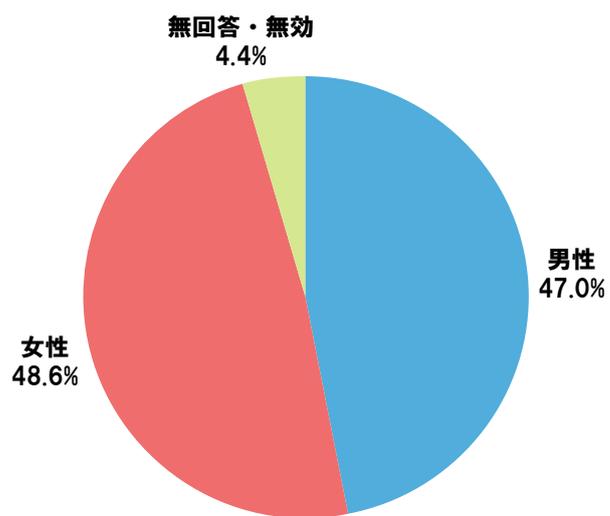


④ 回答者の属性

① あなたの性別はなんですか。

- ・ 性別は男性が47.0%、女性が48.6%であり、女性がやや多い。

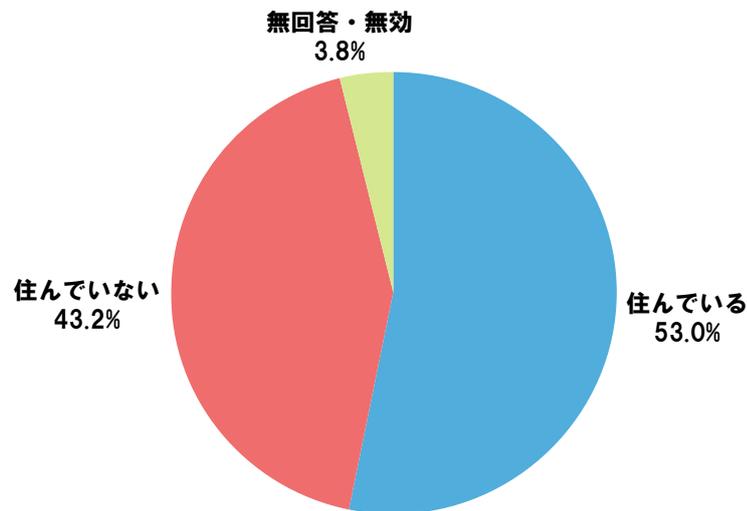
【 回答者の性別 】



② あなたは角田市内に住んでいますか。

- ・ 「角田市に住んでいる」と答えた人が53.0%、「住んでいない」と答えた人は43.2%で、角田市に住んでいる人が多い。

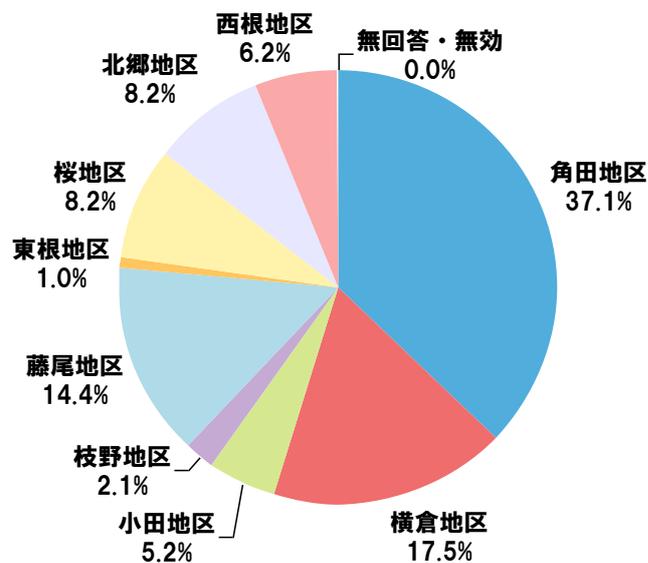
【 角田市内に住んでいるかどうか 】



③ あなたのお住まいの地区はどちらですか。(角田市内に住んでいる方のみ)

- ・ 角田市在住の人の37.1%が角田地区在住である。

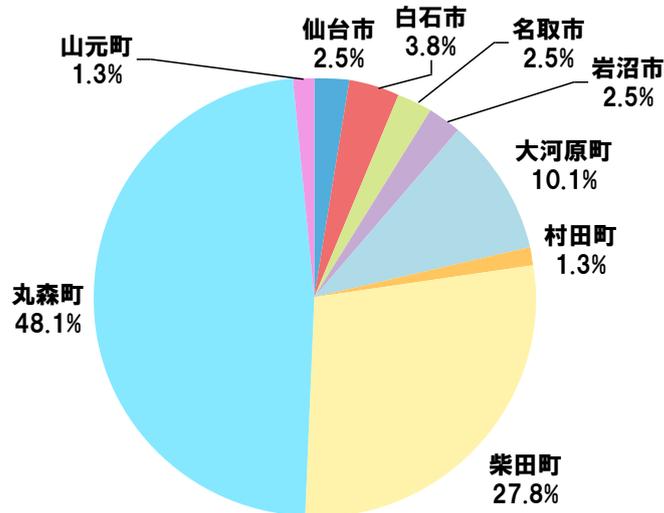
【 回答者の居住地（角田市内） 】



④ あなたのお住まいの都市はどちらですか。(角田市外に住んでいる方のみ)

- ・ 角田市外在住の人の48.1%が「丸森町」在住で、ほぼ半数を占める。次いで「柴田町」27.8%、「大河原町」10.1%と続いている。

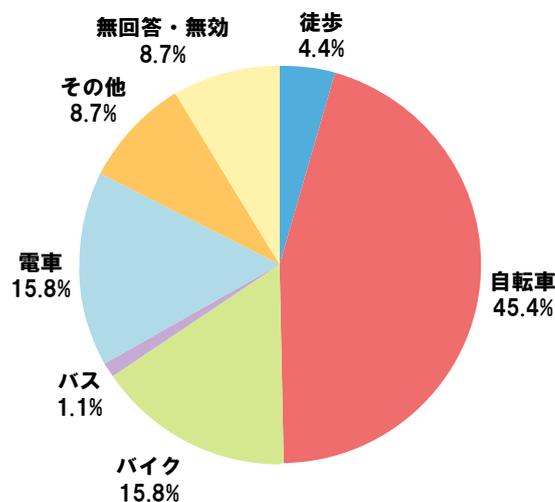
【 回答者の居住地（角田市外） 】



⑤ あなたが通学に使う主な交通手段はなんですか。

- ・ 通学手段は、「自転車」が最も多く45.5%で、「バイク」「電車」が同数で15.8%である。
- ・ また、「その他」は全員が「親・家族の送迎」または「自家用車」と答えている。

【 回答者の通学手段 】



2) 調査結果

■ 角田市の現状

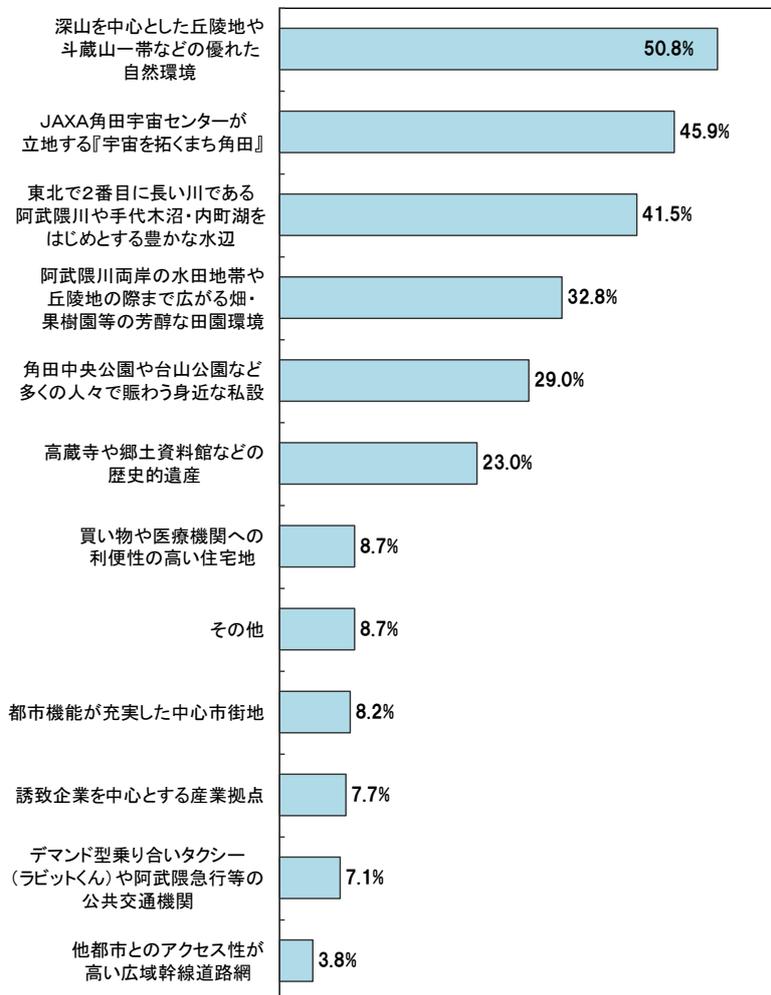
問1 あなたは角田市の「良いところ」や「誇れるもの」を何に感じますか。あなたのお考えに近いものを3つ選んで、その番号に○印をつけてください。

本市の良いところ・誇れるものについては「深山を中心とした丘陵地や斗蔵山一帯などの優れた自然環境」が50.8%で最も高く、次いで「JAXA角田宇宙センターが立地する『宇宙を拓くまち角田』」が45.9%、「東北で2番目に長い川である阿武隈川や手代木沼・内町湖をはじめとする豊かな水辺」が41.5%、「阿武隈川両岸の水田地帯や丘陵地の際まで広がる畑・果樹園等の芳醇な田園環境」が32.8%の順になっており、豊かな自然環境と宇宙センターを角田市の「良いところ」「誇れるもの」とする意見が多い。

注) 複数回答(3個選択式)

(得票率) = (有効回答数) ÷ (アンケート回答者数) × 100

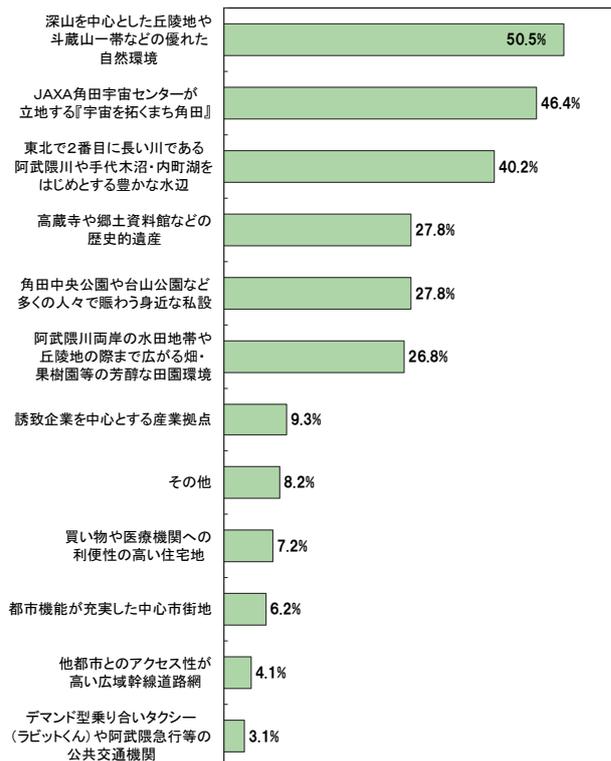
【 角田市の良いところ・誇れるもの 】



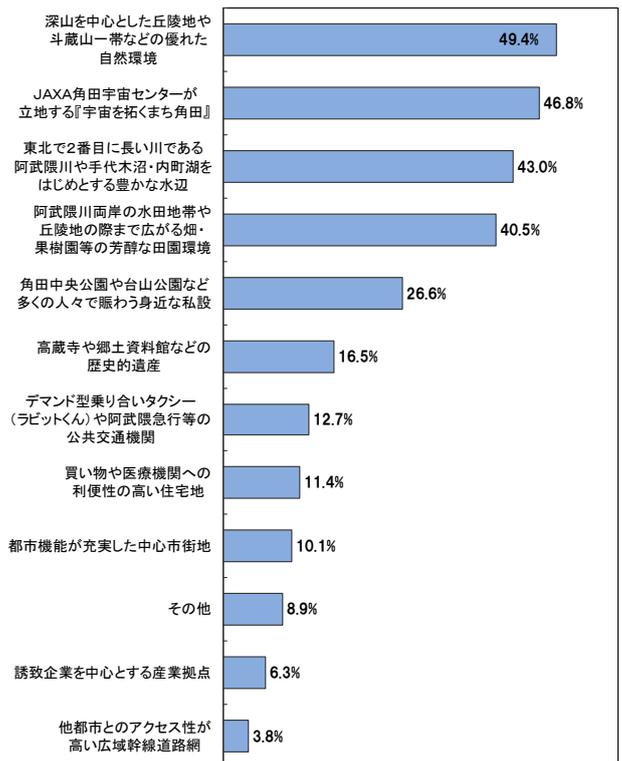
居住地の市内・市外別に見ると、ともに「深山を中心とした丘陵地や斗蔵山一帯などの優れた自然環境」が最も高く、次いで「JAXA角田宇宙センターが立地する『宇宙を拓くまち角田』・「東北で2番目に長い川である阿武隈川や手代木沼・内町湖をはじめとする豊かな水辺」の順となっており、豊かな自然環境と宇宙センターは、角田市内外を問わず「角田市の良いところ・誇れるもの」と考えられている。

		住んでいる			住んでいない		
		得票数	回答者数	得票率	得票数	回答者数	得票率
1	深山を中心とした丘陵地や斗蔵山一帯などの優れた自然環境	49	97	50.5%	39	79	49.4%
2	東北で2番目に長い川である阿武隈川や手代木沼・内町湖をはじめとする豊かな水辺	39	97	40.2%	34	79	43.0%
3	阿武隈川両岸の水田地帯や丘陵地の際まで広がる畑・果樹園等の芳醇な田園環境	26	97	26.8%	32	79	40.5%
4	都市機能が充実した中心市街地	6	97	6.2%	8	79	10.1%
5	買い物や医療機関への利便性の高い住宅地	7	97	7.2%	9	79	11.4%
6	誘致企業を中心とする産業拠点	9	97	9.3%	5	79	6.3%
7	JAXA角田宇宙センターが立地する『宇宙を拓くまち角田』	45	97	46.4%	37	79	46.8%
8	高蔵寺や郷土資料館などの歴史的遺産	27	97	27.8%	13	79	16.5%
9	他都市とのアクセス性が高い広域幹線道路網	4	97	4.1%	3	79	3.8%
10	角田中央公園や台山公園など多くの人々で賑わう身近な施設	27	97	27.8%	21	79	26.6%
11	デマンド型乗り合いタクシー(ラビットくん)や阿武隈急行等の公共交通機関	3	97	3.1%	10	79	12.7%
12	その他	8	97	8.2%	7	79	8.9%

〈住んでいる〉



〈住んでいない〉



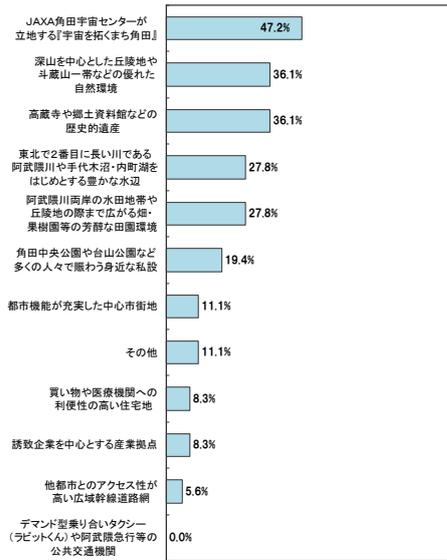
市内の居住地別に見ると、順位は前後するものの「深山を中心とした丘陵地や斗蔵山一帯などの優れた自然環境」「JAXA角田宇宙センターが立地する『宇宙を拓くまち角田』」が上位に入っており、優れた自然環境と宇宙センターは、居住地を問わず「角田市の良いところ・誇れるもの」と考えられている。

また、角田・小田では「高蔵寺や郷土資料館などの歴史的遺産」という意見も比較的多く、桜では「角田中央公園や台山公園など多くの人々で賑わう身近な施設」が、最も高い。

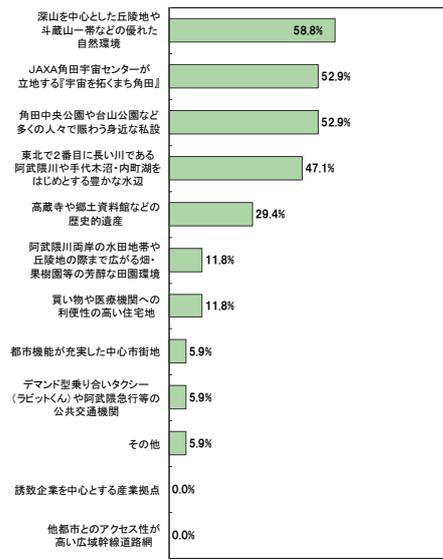
	角田			横倉			小田			枝野		
	得票数	回答者数	得票率	得票数	回答者数	得票率	得票数	回答者数	得票率	得票数	回答者数	得票率
1 深山を中心とした丘陵地や斗蔵山一帯などの優れた自然環境	13	36	36.1%	10	17	58.8%	4	5	80.0%	1	2	50.0%
2 東北で2番目に長い川である阿武隈川や手代木沼・内町湖をはじめとする豊かな水辺	10	36	27.8%	8	17	47.1%	1	5	20.0%	1	2	50.0%
3 阿武隈川両岸の水田地帯や丘陵地の際まで広がる畑・果樹園等の芳醇な田園環境	10	36	27.8%	2	17	11.8%	1	5	20.0%	1	2	50.0%
4 都市機能が充実した中心市街地	4	36	11.1%	1	17	5.9%	0	5	0.0%	0	2	0.0%
5 買い物や医療機関への利便性の高い住宅地	3	36	8.3%	2	17	11.8%	0	5	0.0%	0	2	0.0%
6 誘致企業を中心とする産業拠点	3	36	8.3%	0	17	0.0%	1	5	20.0%	1	2	50.0%
7 JAXA角田宇宙センターが立地する『宇宙を拓くまち角田』	17	36	47.2%	9	17	52.9%	5	5	100.0%	1	2	50.0%
8 高蔵寺や郷土資料館などの歴史的遺産	13	36	36.1%	5	17	29.4%	2	5	40.0%	1	2	50.0%
9 他都市とのアクセス性が高い広域幹線道路網	2	36	5.6%	0	17	0.0%	0	5	0.0%	0	2	0.0%
10 角田中央公園や台山公園など多くの人々で賑わう身近な施設	7	36	19.4%	9	17	52.9%	0	5	0.0%	0	2	0.0%
11 デマンド型乗り合いタクシー(ラビットくん)や阿武隈急行等の公共交通機関	0	36	0.0%	1	17	5.9%	1	5	20.0%	0	2	0.0%
12 その他	4	36	11.1%	1	17	5.9%	0	5	0.0%	0	2	0.0%

藤尾			東根			桜			北郷			西根		
得票数	回答者数	得票率	得票数	回答者数	得票率	得票数	回答者数	得票率	得票数	回答者数	得票率	得票数	回答者数	得票率
10	14	71.4%	1	1	100.0%	2	8	25.0%	5	8	63	3	6	50
10	14	71.4%	0	1	0.0%	4	8	50.0%	3	8	38	2	6	33
5	14	35.7%	0	1	0.0%	2	8	25.0%	3	8	38	2	6	33
1	14	7.1%	0	1	0.0%	0	8	0.0%	0	8	0	0	6	0
2	14	14.3%	0	1	0.0%	0	8	0.0%	0	8	0	0	6	0
2	14	14.3%	1	1	100.0%	0	8	0.0%	0	8	0	1	6	17
5	14	35.7%	1	1	100.0%	3	8	37.5%	2	8	25	2	6	33
2	14	14.3%	0	1	0.0%	2	8	25.0%	0	8	0	2	6	33
1	14	7.1%	0	1	0.0%	0	8	0.0%	0	8	0	1	6	17
2	14	14.3%	0	1	0.0%	5	8	62.5%	4	8	50	0	6	0
0	14	0.0%	0	1	0.0%	0	8	0.0%	0	8	0	1	6	17
0	14	0.0%	0	1	0.0%	2	8	25.0%	0	8	0	1	6	17

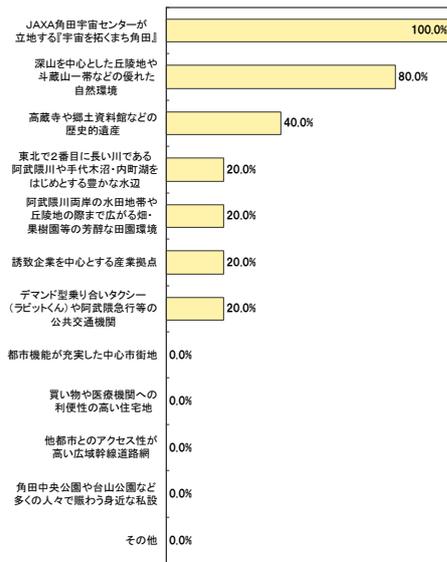
＜角田＞



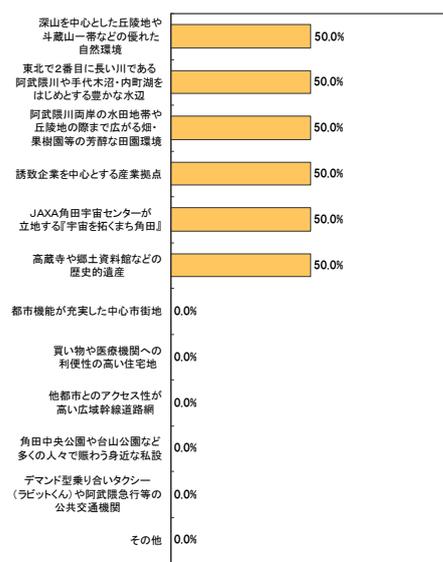
＜横倉＞



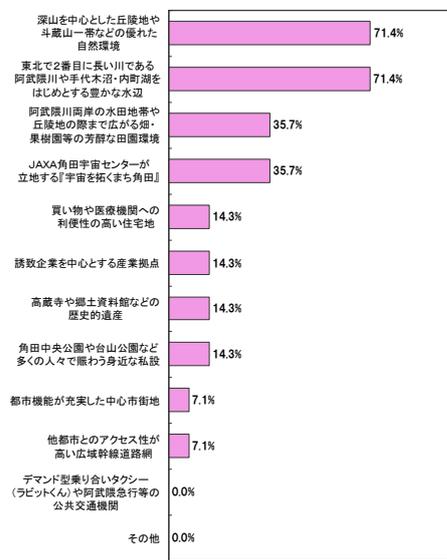
＜小田＞



＜枝野＞



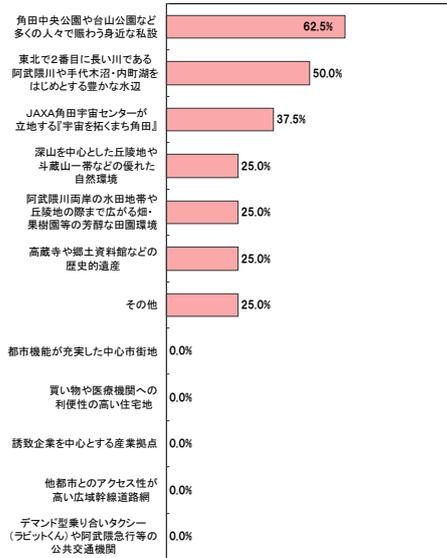
＜藤尾＞



＜東根＞



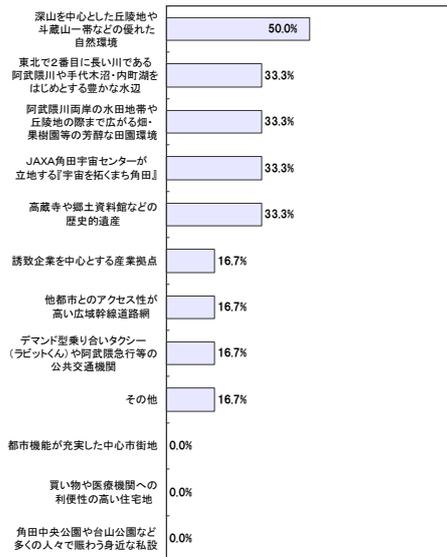
<桜>



<北郷>



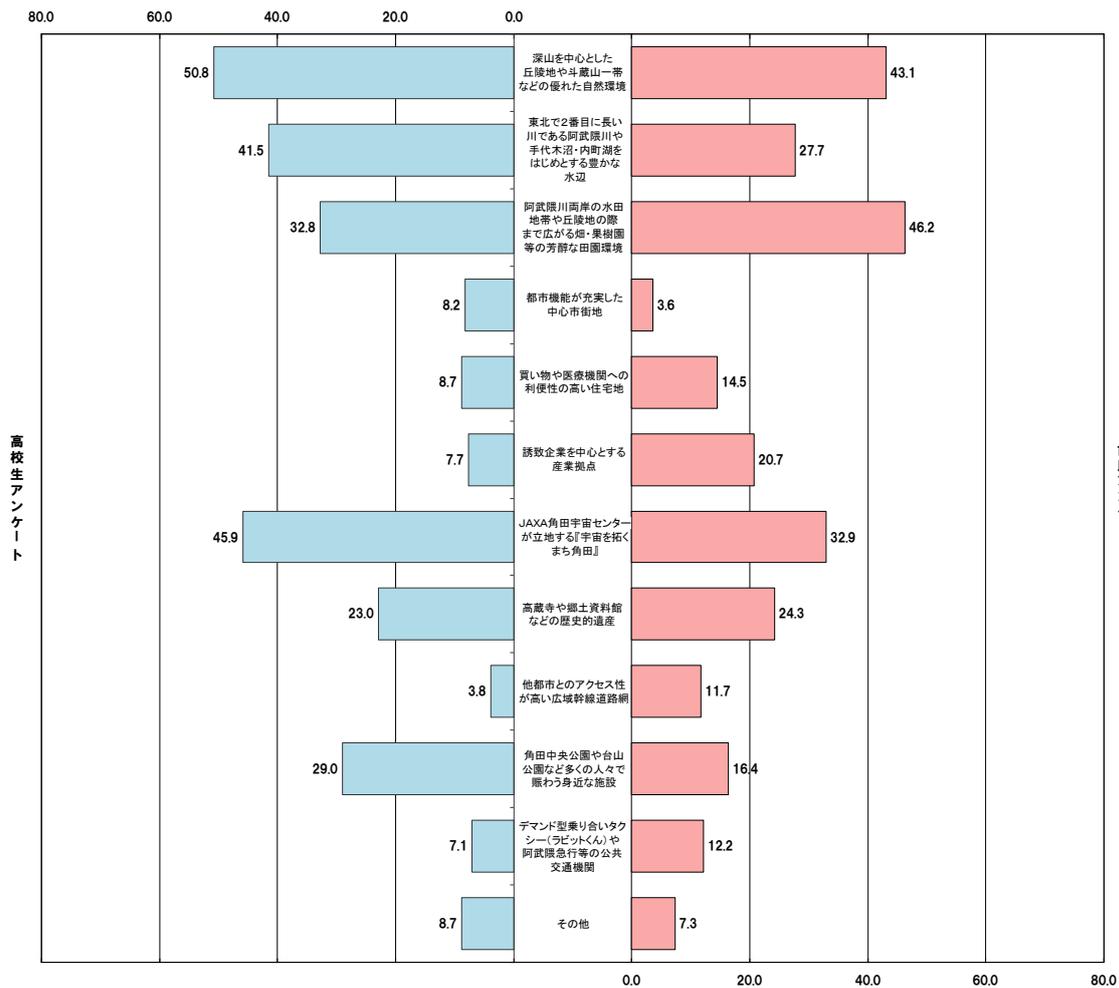
<西根>



○市民アンケートとの比較

本市の良いところ・誇れるものについては、市民アンケート・高校生アンケート共に、順位は違うものの「深山を中心とした丘陵地や斗蔵山一带などの優れた自然環境」「東北で2番目に長い川である阿武隈川や手代木沼・内町湖をはじめとする豊かな水辺」「阿武隈川両岸の水田地帯や丘陵地の際まで広がる畑・果樹園等の芳醇な田園環境」「JAXA角田宇宙センターが立地する『宇宙を拓くまち角田』」が上位に上がっており、豊かな自然環境と宇宙センターを角田市の「良いところ」「誇れるもの」とする意見が多い。

その他の項目では、市民アンケートでは「誘致企業を中心とする産業拠点」が20.7%であるのに対し、高校生アンケートでは7.7%である。また、高校生アンケートでは「角田中央公園や台山公園など多くの人々で賑わう身近な施設」が29.0%であるのに対し、市民アンケートでは16.4%であるなど、関心の差異が見られる。

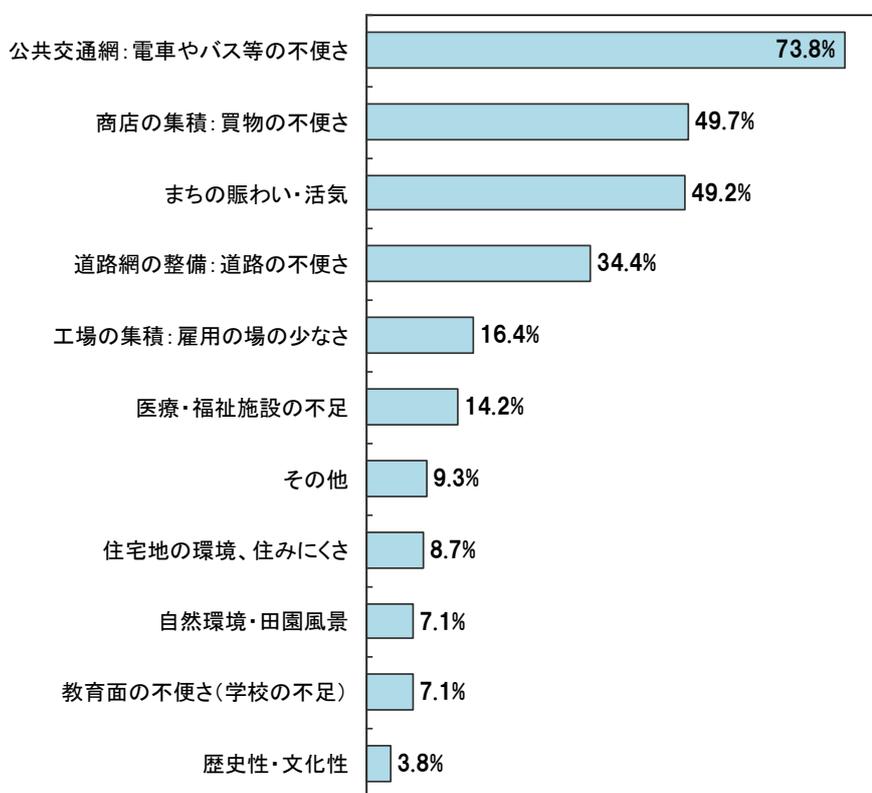


問2 角田市全体をみて改善すべき点は何だと思えますか。あなたのお考えに近いものを3つ選んで、その番号に○印をつけてください。

本市の改善すべき点については「公共交通網：電車やバス等の不便さ」が73.8%と最も高く、7割以上の方が挙げている。他には、「商店の集積：買物の不便さ」が49.7%、「まちの賑わい・活気」が49.2%と、ほぼ半数の方が答えている。また、「道路網の整備：道路の不便さ」も34.4%と改善点に挙げる人が比較的多い。

「その他」では「阿武急が高い」「電車の本数が少ない」など阿武隈急行についての改善点を挙げた回答が比較的多い。

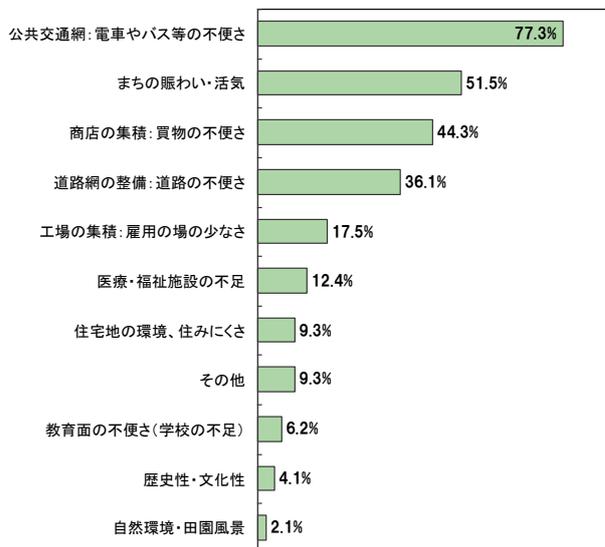
【角田市の改善すべき点】



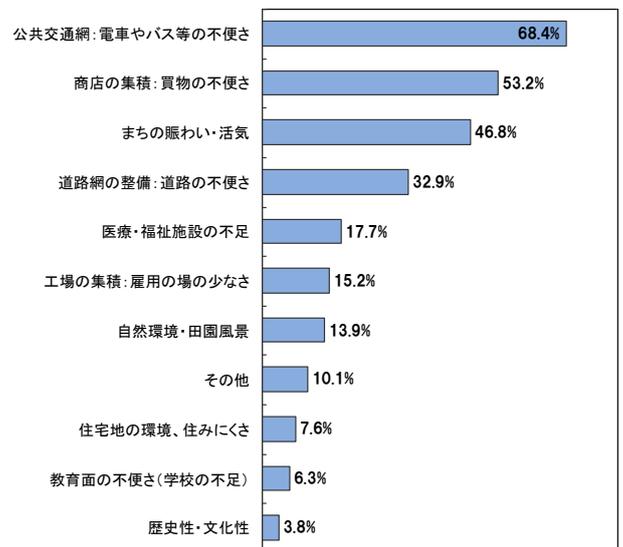
居住地の市内・市外別に見ると、ともに「公共交通網：電車やバス等の不便さ」が最も高く、また順位は前後するものの「商店の集積：買物の不便さ」・「まちの賑わい・活気」が上位に上がっており、これらの課題については、角田市内外を問わず「角田市の改善すべき点」と考えられている。

		住んでいる			住んでいない		
		得票数	回答者数	得票率	得票数	回答者数	得票率
1	自然環境・田園風景	2	97	2.1%	11	79	13.9%
2	歴史性・文化性	4	97	4.1%	3	79	3.8%
3	まちの賑わい・活気	50	97	51.5%	37	79	46.8%
4	住宅地の環境、住みにくさ	9	97	9.3%	6	79	7.6%
5	商店の集積：買物の不便さ	43	97	44.3%	42	79	53.2%
6	工場の集積：雇用の場の少なさ	17	97	17.5%	12	79	15.2%
7	道路網の整備：道路の不便さ	35	97	36.1%	26	79	32.9%
8	公共交通網：電車やバス等の不便さ	75	97	77.3%	54	79	68.4%
9	教育面の不便さ（学校の不足）	6	97	6.2%	5	79	6.3%
10	医療・福祉施設の不足	12	97	12.4%	14	79	17.7%
11	その他	9	97	9.3%	8	79	10.1%

〈住んでいる〉



〈住んでいない〉

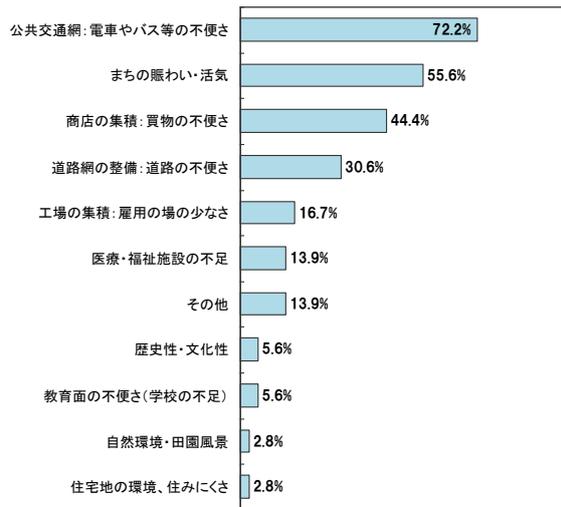


市内の居住地別に見ると、「公共交通網：電車やバス等の不便さ」が最も高く、他には「商店の集積：買物の不便さ」・「まちの賑わい・活気」が上位に入っており、居住地を問わず「角田市の改善すべき点」と考えられている。

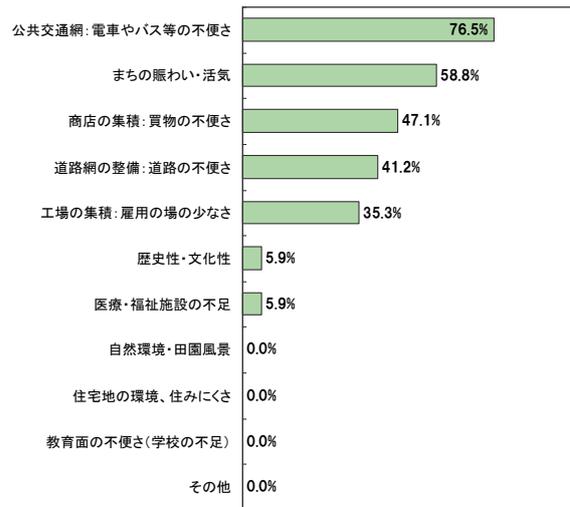
		角田			横倉			小田			枝野		
		得票数	回答者数	得票率	得票数	回答者数	得票率	得票数	回答者数	得票率	得票数	回答者数	得票率
1	自然環境・田園風景	1	36	2.8%	0	17	0.0%	0	5	0.0%	0	2	0.0%
2	歴史性・文化性	2	36	5.6%	1	17	5.9%	0	5	0.0%	0	2	0.0%
3	まちの賑わい・活気	20	36	55.6%	10	17	58.8%	4	5	80.0%	0	2	0.0%
4	住宅地の環境、住みにくさ	1	36	2.8%	0	17	0.0%	1	5	20.0%	1	2	50.0%
5	商店の集積：買物の不便さ	16	36	44.4%	8	17	47.1%	2	5	40.0%	0	2	0.0%
6	工場の集積：雇用の場の少なさ	6	36	16.7%	6	17	35.3%	1	5	20.0%	0	2	0.0%
7	道路網の整備：道路の不便さ	11	36	30.6%	7	17	41.2%	2	5	40.0%	2	2	100.0%
8	公共交通網：電車やバス等の不便さ	26	36	72.2%	13	17	76.5%	5	5	100.0%	2	2	100.0%
9	教育面の不便さ（学校の不足）	2	36	5.6%	0	17	0.0%	0	5	0.0%	0	2	0.0%
10	医療・福祉施設の不足	5	36	13.9%	1	17	5.9%	0	5	0.0%	1	2	50.0%
11	その他	5	36	13.9%	0	17	0.0%	0	5	0.0%	0	2	0.0%

	藤尾			東根			桜			北郷			西根		
	得票数	回答者数	得票率	得票数	回答者数	得票率	得票数	回答者数	得票率	得票数	回答者数	得票率	得票数	回答者数	得票率
0	14	0.0%	0	1	0.0%	0	8	0.0%	0	8	0	1	6	17	
0	14	0.0%	0	1	0.0%	0	8	0.0%	0	8	0	1	6	17	
4	14	28.6%	1	1	100.0%	7	8	87.5%	1	8	13	3	6	50	
2	14	14.3%	0	1	0.0%	1	8	12.5%	2	8	25	1	6	17	
7	14	50.0%	1	1	100.0%	3	8	37.5%	3	8	38	3	6	50	
1	14	7.1%	0	1	0.0%	1	8	12.5%	1	8	13	1	6	17	
9	14	64.3%	0	1	0.0%	3	8	37.5%	1	8	13	0	6	0	
9	14	64.3%	1	1	100.0%	7	8	87.5%	7	8	88	5	6	83	
2	14	14.3%	0	1	0.0%	1	8	12.5%	0	8	0	1	6	17	
1	14	7.1%	0	1	0.0%	0	8	0.0%	3	8	38	1	6	17	
3	14	21.4%	0	1	0.0%	1	8	12.5%	0	8	0	0	6	0	

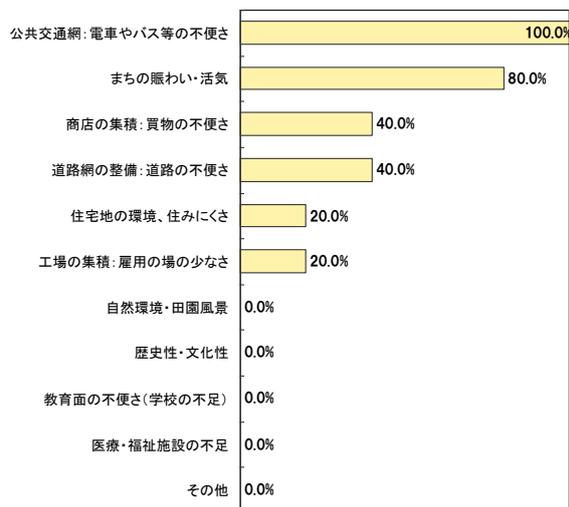
<角田>



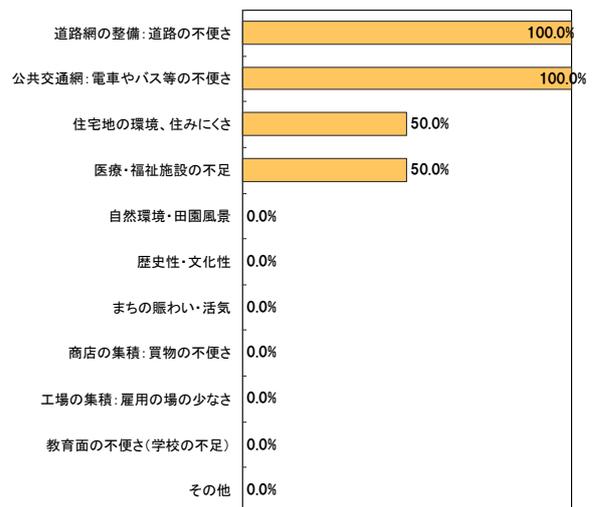
<横倉>



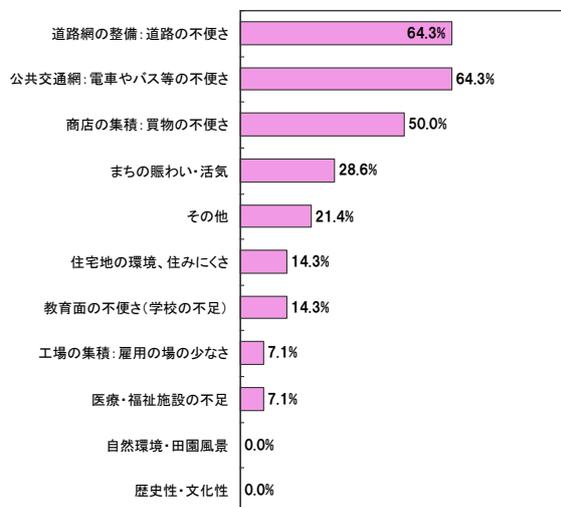
<小田>



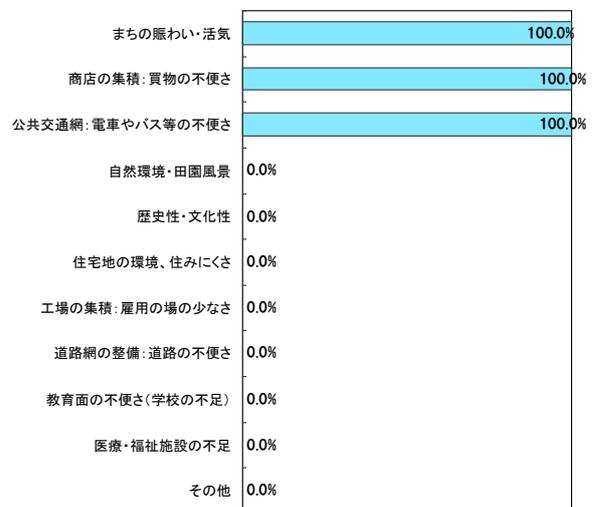
<枝野>



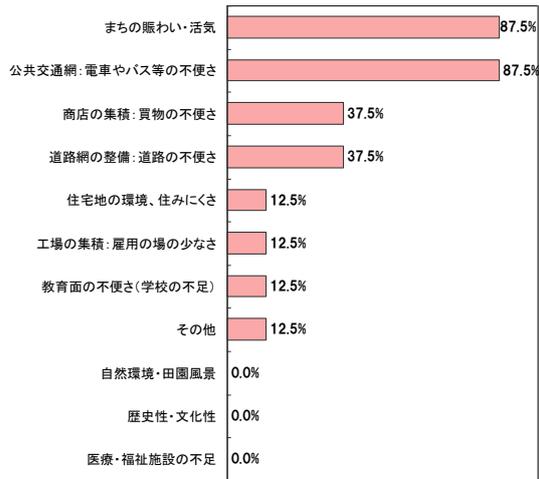
<藤尾>



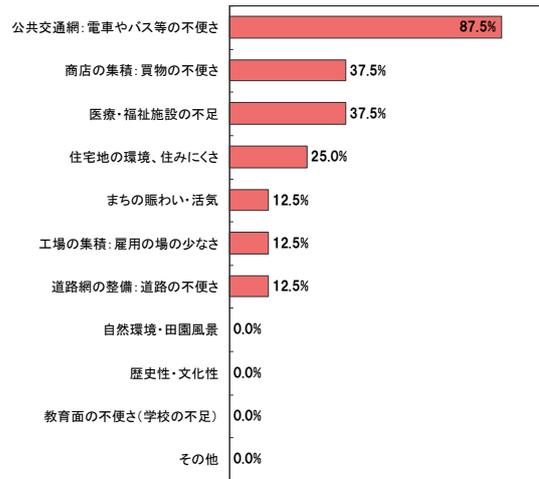
<東根>



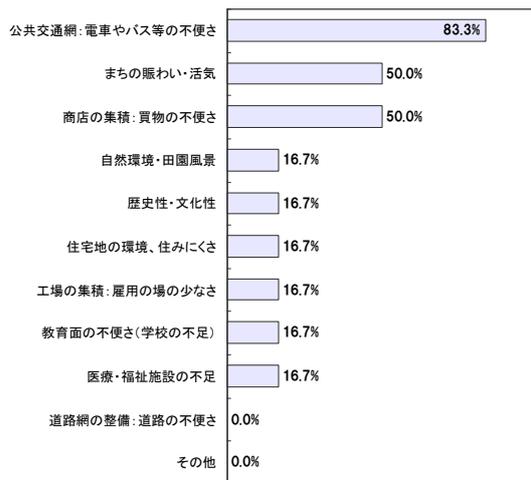
〈桜〉



〈北郷〉



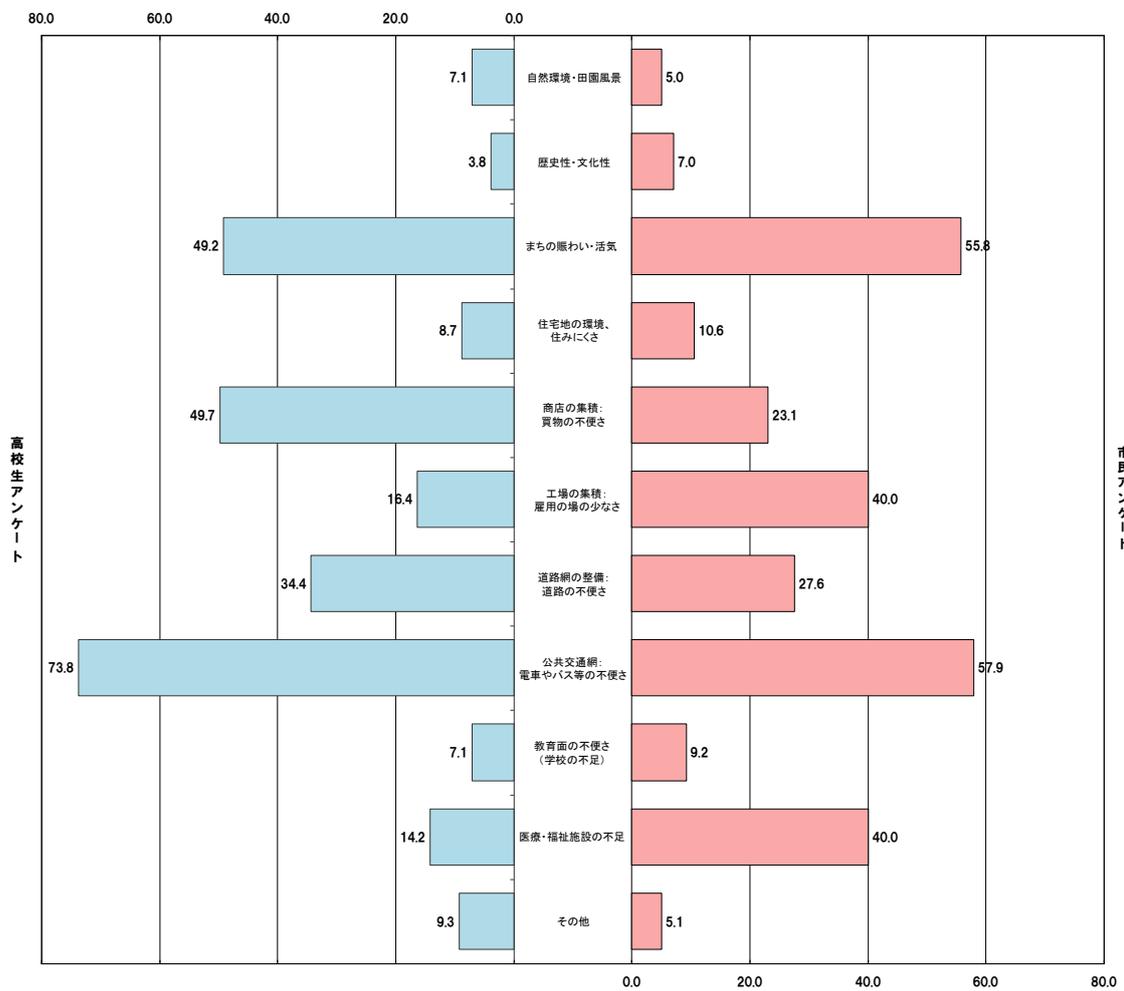
〈西根〉



○市民アンケートとの比較

本市の改善すべき点については、市民アンケート・高校生アンケート共に、「公共交通網：電車やバス等の不便さ」が最も高いが、市民の多くが自家用車を使用しているのに対し、自動車の免許の取れない年齢である高校生の方が15ポイント以上高い。また、「まちの賑わい・活気」も同じく上位に挙がっている。

その他の項目では、市民アンケートでは「医療・福祉施設の不足」が40.0%であるのに対し、高校生アンケートでは14.2%である。また、高校生アンケートでは「商店の集積：買物の不便さ」が49.7%であるのに対し、市民アンケートでは23.1%であるなどの差異が見られる。

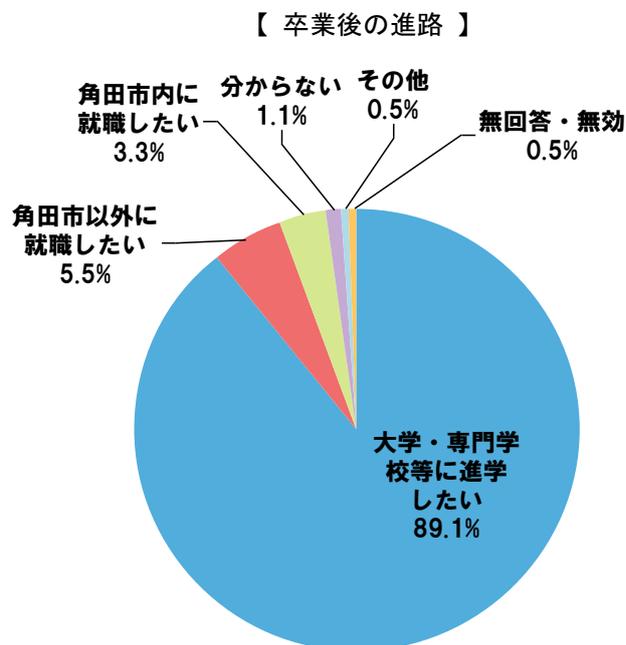


■ 卒業後のことについて

問3 あなたは高校を卒業した後について、どのような進路を考えていますか。あてはまる番号1つに○印をつけてください。

卒業後の進路については「大学・専門学校に進学したい」が89.1%と、進学を希望する人が9割近い。

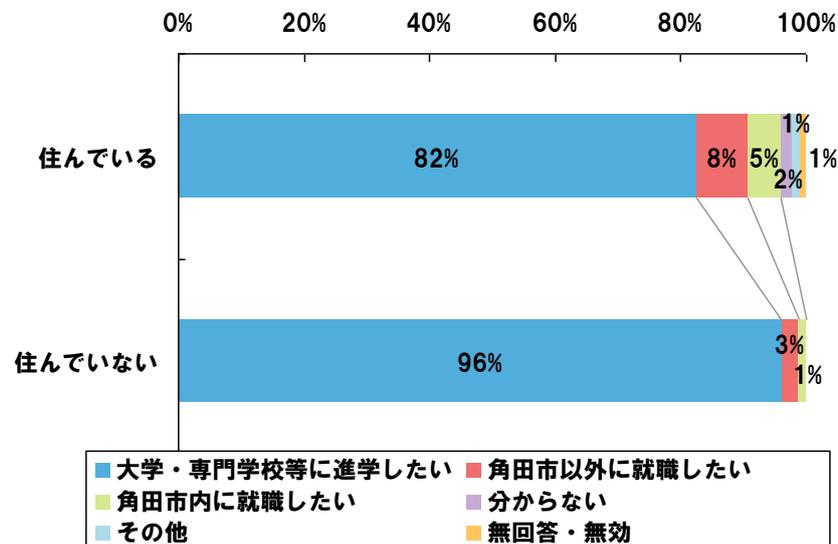
就職については「角田市以外に就職したい」が5.5%、「角田市以内に就職したい」が3.3%となっている。



居住地の市内・市外別に見ると、ともに「大学・専門学校等に進学したい」が最も高く、8割を超えている。次いで「角田市以外に就職したい」・「角田市内に就職したい」の順になっており、角田市内外を問わず多くの生徒が進学を希望している。また、就職を希望する生徒の中では、「角田市以外に就職したい」と答えた生徒の割合が高い。

		住んでいる	住んでいない
1	大学・専門学校等に進学したい	80	76
2	角田市以外に就職したい	8	2
3	角田市内に就職したい	5	1
4	分からない	2	0
5	その他	1	0
	無回答・無効	1	0
	計	97	79
1	大学・専門学校等に進学したい	82.5%	96.2%
2	角田市以外に就職したい	8.2%	2.5%
3	角田市内に就職したい	5.2%	1.3%
4	分からない	2.1%	0.0%
5	その他	1.0%	0.0%
	無回答・無効	1.0%	0.0%
	計	100.0%	100.0%

【 卒業後の進路 】



問4 問3で1また、は2を選択された方におたずねします。
進学・就職等で角田市を離れた後、いずれは角田市に戻ってきたいと思いませんか。あてはまる番号1つに○印をつけてください。

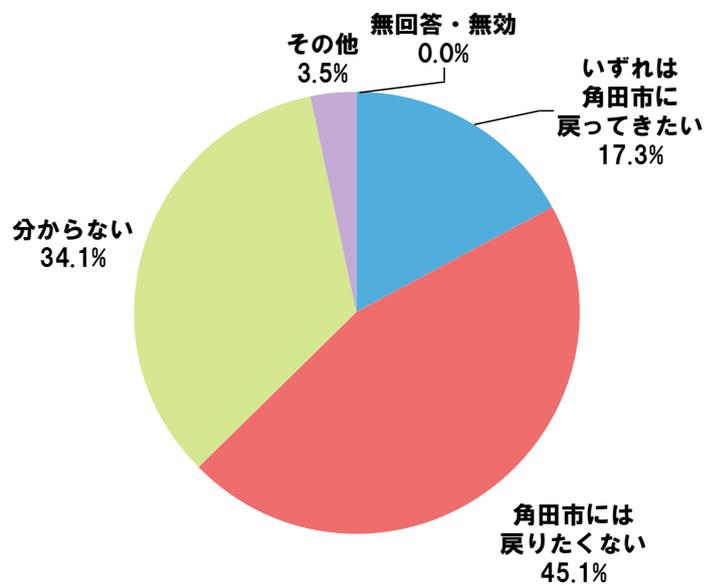
角田市に戻って来たいかどうかについては「角田市には戻りたくない」が45.1%と最も高く、半数に近い。

次いで「分からない」が34.1%、「戻ってきたい」が17.3%と続いている。

「その他」については、大半が「元々居住地が角田市以外である」との回答である。

注：「進学」「角田市以外に就職」の回答数を母数とした割合

【 角田市に戻って来たいかどうか 】

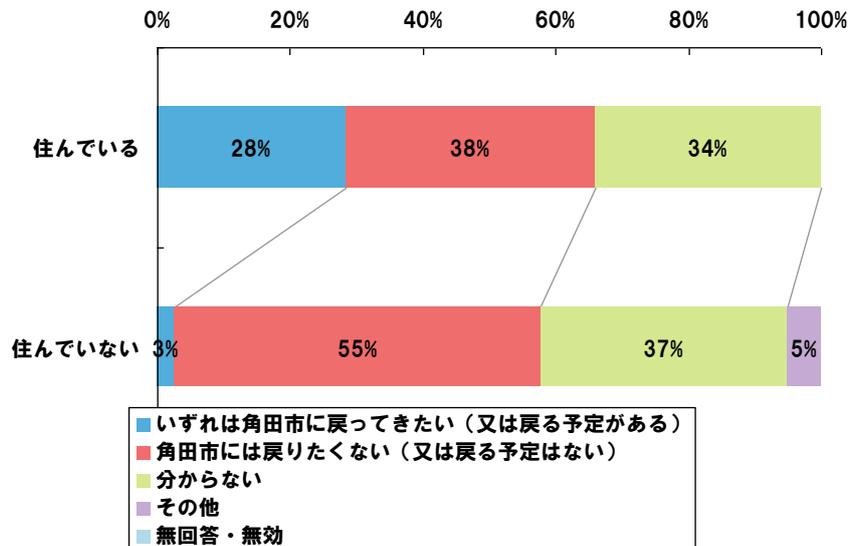


居住地の市内・市外別に見ると、ともに「角田市には戻りたくない（又は戻る予定はない）」が最も高く、4割強から5割強を占めている。次いで「分からない」が35%前後である。

また、市内在住の生徒は「いずれは角田市に戻ってきたい（又は戻る予定がある）」と答えた生徒が28%であるのに対し、市外在住の生徒は3%である。

	住んでいる	住んでいない
1 いずれは角田市に戻ってきたい(又は戻る予定がある)	25	2
2 角田市には戻りたくない(又は戻る予定はない)	33	43
3 分からない	30	29
4 その他	0	4
無回答・無効	0	0
計	88	78
1 いずれは角田市に戻ってきたい(又は戻る予定がある)	28.4%	2.6%
2 角田市には戻りたくない(又は戻る予定はない)	37.5%	55.1%
3 分からない	34.1%	37.2%
4 その他	0.0%	5.1%
0 無回答・無効	0.0%	0.0%
0 計	100.0%	100.0%

【 卒業後の進路 】



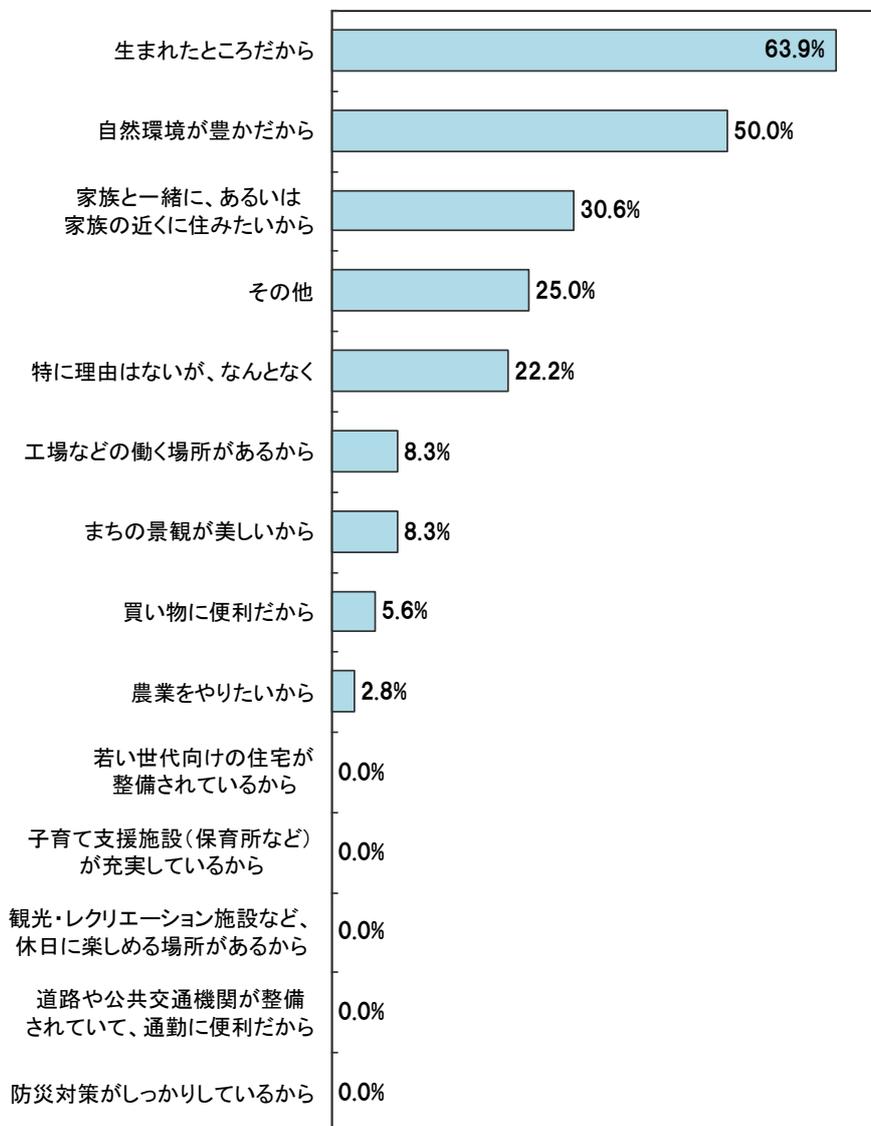
問5 問3で3、問4で1を選択された方におたずねします。
 角田市に住みたい、戻りたいと思う理由はなんですか。あてはまる番号に3つまで○印をつけてください。

角田市に住みたい・戻りたい理由については「生まれたところだから」が63.9%と最も高い。次いで「自然環境が豊かだから」が50.0%、「家族と一緒に、あるいは家族の近くに住みたいから」が30.6%と続いている。

「その他」については、「愛着があるから」「角田が好きだから」という回答が比較的多い。

注：「角田市内に就職したい」「角田市に戻りたい」の回答数を母数とした割合

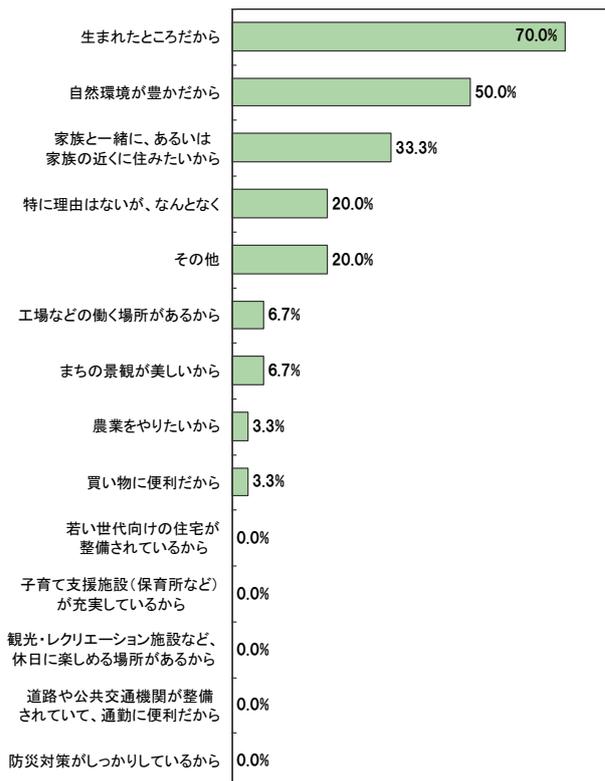
【 角田市に住みたい・戻りたい理由 】



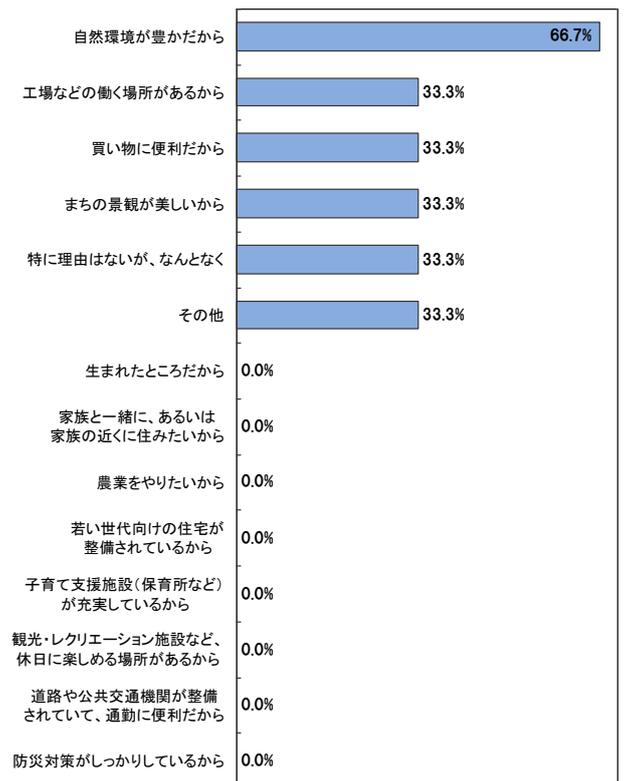
居住地の市内・市外別に見ると、市内在住の生徒では「生まれたところだから」が最も高く、7割を占めている。市外在住の生徒では「自然環境が豊かだから」が最も高く、市内在住の生徒でも5割が角田市に戻りたい理由として挙げている。

		住んでいる			住んでいない		
		得票数	回答者数	得票率	得票数	回答者数	得票率
1	生まれたところだから	21	30	70.0%	0	3	0.0%
2	家族と一緒に、あるいは家族の近くに住みたいから	10	30	33.3%	0	3	0.0%
3	農業をやりたいから	1	30	3.3%	0	3	0.0%
4	工場などの働く場所があるから	2	30	6.7%	1	3	33.3%
5	買い物に便利だから	1	30	3.3%	1	3	33.3%
6	若い世代向けの住宅が整備されているから	0	30	0.0%	0	3	0.0%
7	子育て支援施設(保育所など)が充実しているから	0	30	0.0%	0	3	0.0%
8	観光・レクリエーション施設など、休日に楽しめる場所があるから	0	30	0.0%	0	3	0.0%
9	道路や公共交通機関が整備されていて、通勤に便利だから	0	30	0.0%	0	3	0.0%
10	防災対策がしっかりしているから	0	30	0.0%	0	3	0.0%
11	まちの景観が美しいから	2	30	6.7%	1	3	33.3%
12	自然環境が豊かだから	15	30	50.0%	2	3	66.7%
13	特に理由はないが、なんとなく	6	30	20.0%	1	3	33.3%
14	その他	6	30	20.0%	1	3	33.3%

〈住んでいる〉



〈住んでいない〉



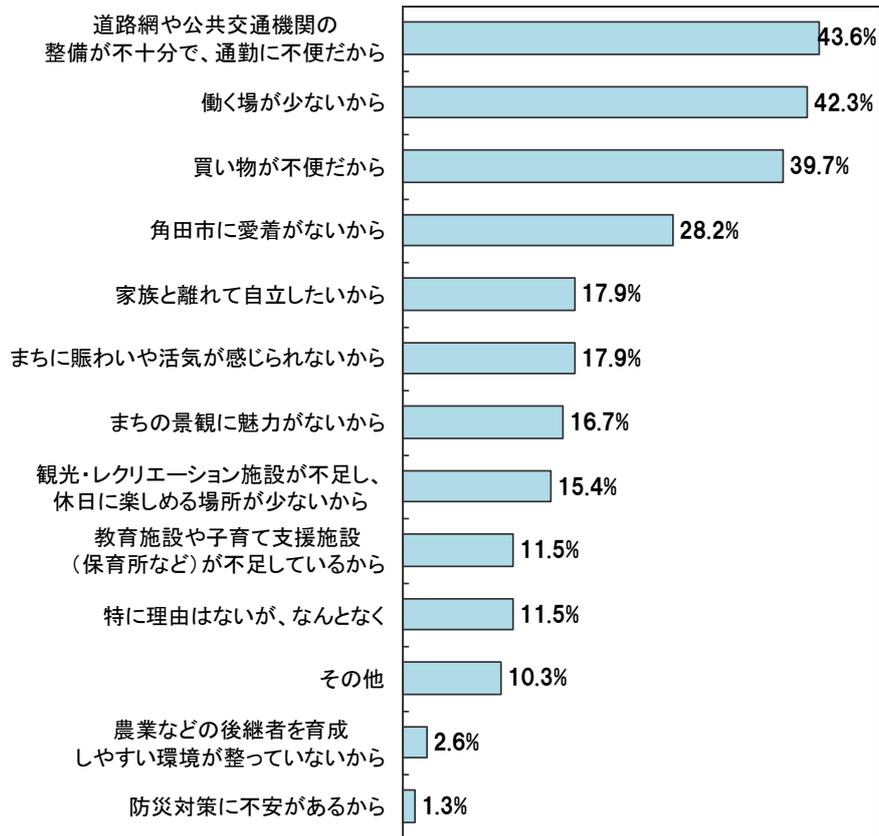
問6 問4で2を選択された方におたずねします。
 角田市に戻りたくないと思う理由はなんですか。あてはまる番号に3つまで○印をつけてください。

角田市に戻りたくない理由については「道路網や公共交通機関の整備が不十分で、通勤に不便だから」が43.6%と最も高い。

次いで「働く場が少ないから」が42.3%、「買い物が不便だから」が39.7%と、それぞれ4割前後で続いている。

注：「角田市に戻りたくない」の回答数を母数とした割合

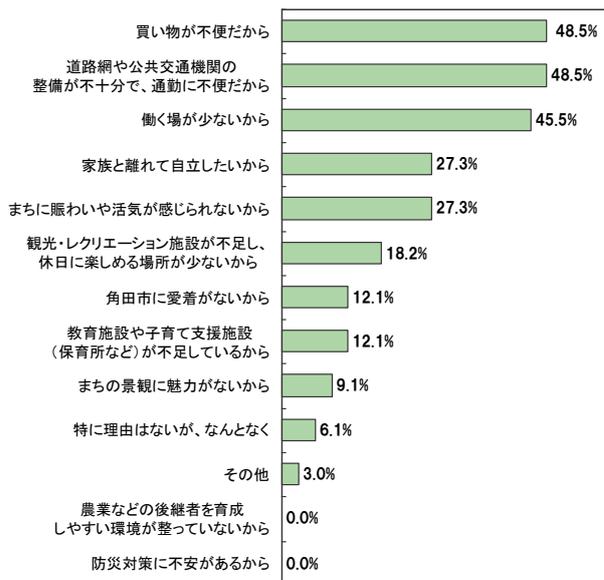
【 角田市に戻りたくない理由 】



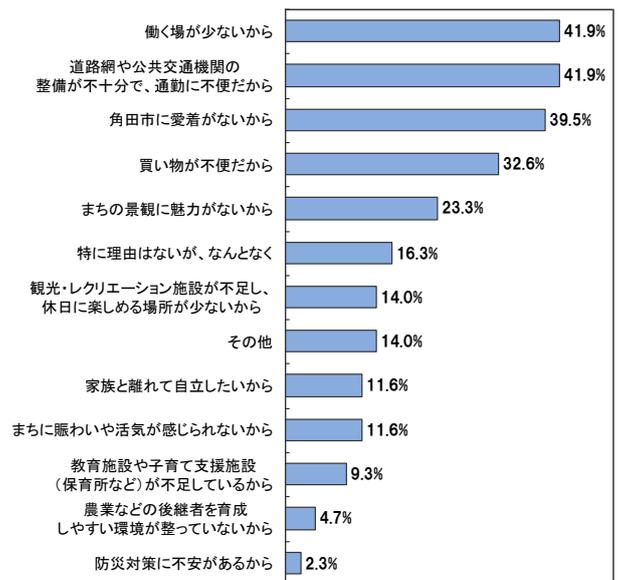
居住地の市内・市外別に見ると、市内在住の生徒では「買い物が不便だから」が最も高く、市外在住の生徒では「働く場が少ないから」が最も高い。雇用不足については、市内の生徒も多くの人が挙げている。また、市内外ともに「道路網や公共交通機関の整備が不十分で、通勤に不便だから」が同率首位となっている。

		住んでいる			住んでいない		
		得票数	回答者数	得票率	得票数	回答者数	得票率
1	角田市に愛着がないから	4	33	12.1%	17	43	39.5%
2	家族と離れて自立したいから	9	33	27.3%	5	43	11.6%
3	農業などの後継者を育成しやすい環境が整っていないから	0	33	0.0%	2	43	4.7%
4	働く場が少ないから	15	33	45.5%	18	43	41.9%
5	買い物が不便だから	16	33	48.5%	14	43	32.6%
6	教育施設や子育て支援施設(保育所など)が不足しているから	4	33	12.1%	4	43	9.3%
7	観光・レクリエーション施設が不足し、休日に楽しめる場所が少ないから	6	33	18.2%	6	43	14.0%
8	道路網や公共交通機関の整備が不十分で、通勤に不便だから	16	33	48.5%	18	43	41.9%
9	防災対策に不安があるから	0	33	0.0%	1	43	2.3%
10	まちの景観に魅力がないから	3	33	9.1%	10	43	23.3%
11	まちに賑わいや活気が感じられないから	9	33	27.3%	5	43	11.6%
12	特に理由はないが、なんとなく	2	33	6.1%	7	43	16.3%
13	その他	1	33	3.0%	6	43	14.0%

〈住んでいる〉



〈住んでいない〉



■ 角田市のまちづくりについて

問7 角田市のこれからのまちづくりの方向としてどのようなことを目指していくべきであるとお考えですか。あてはまる番号に2つまで○印をつけてください。

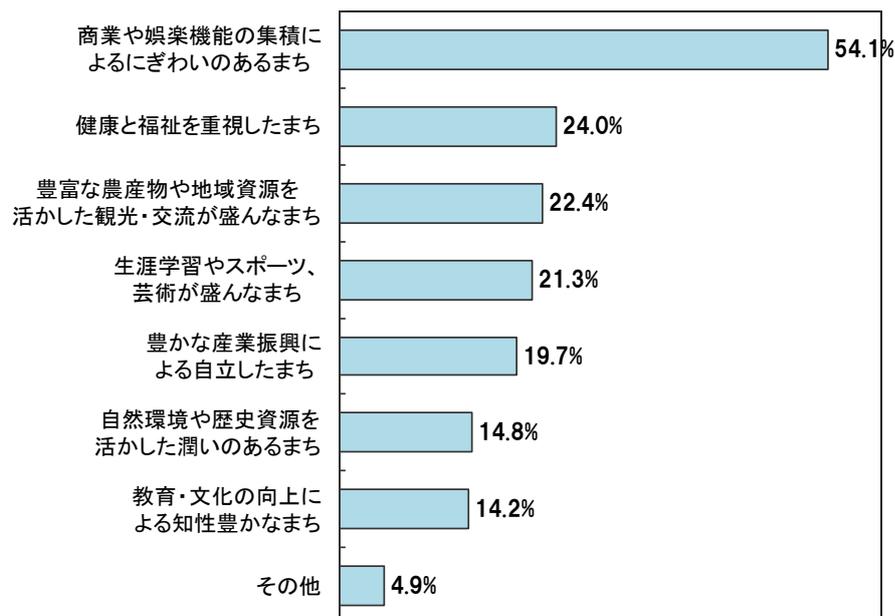
まちづくりの方向性については「商業や娯楽機能の集積によるにぎわいのあるまち」が54.1%と最も高く、半数以上の人々が挙げている。

「その他」については、「安全な通学路」「電車賃値下げ」など交通面での充実を望む回答が比較的多い。

注) 複数回答 (2個選択式)

(得票率) = (有効回答数) ÷ (アンケート回答者数) × 100

【 まちづくりの方向性 】

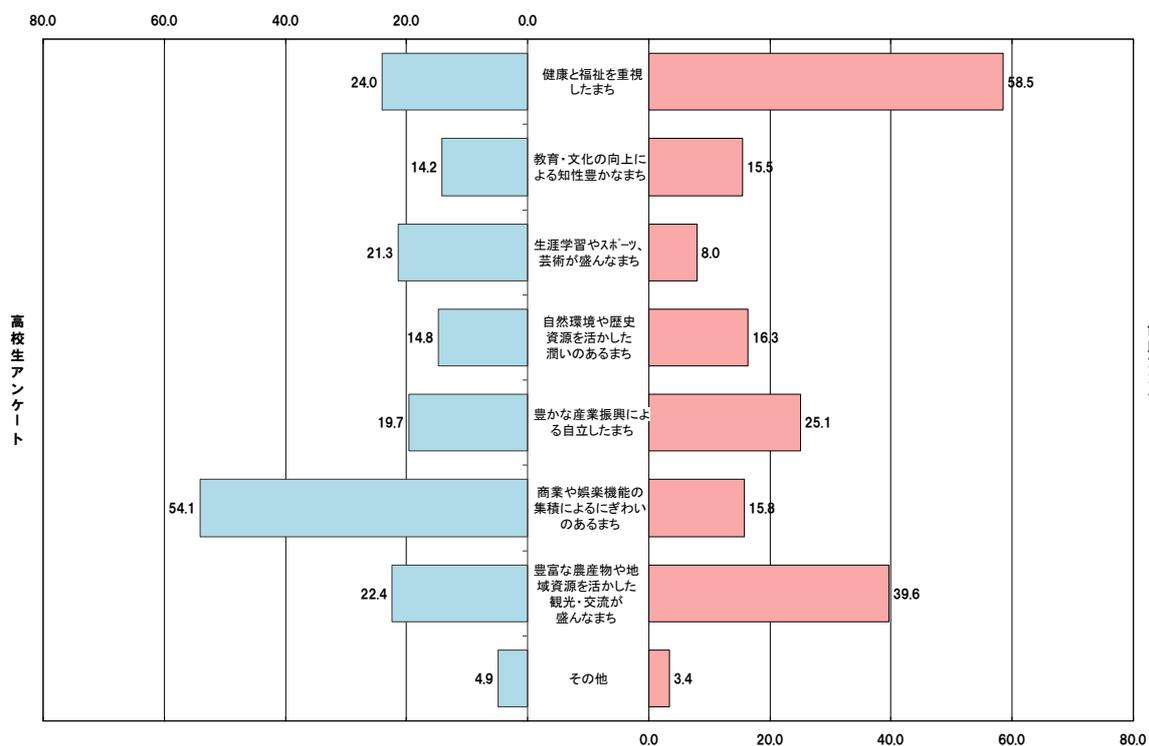


○市民アンケート（H21 総合計画）との比較

本市のまちづくりの方向性については、高校生アンケートでは、「商業や娯楽機能の集積によるにぎわいのあるまち」が54.1%と最も高く、市民アンケートでは「健康と福祉を重視したまち」が58.5%で最も高い。これらの項目は、高校生アンケートと市民アンケートでは結果が概ね逆になっており、若い世代は賑わいに関心が高く、一般世代は健康・福祉に関心が高い傾向をもつことがうかがえる。

一方、「教育・文化の向上による知性豊かなまち」「自然環境や歴史資源を活かした潤いのあるまち」「豊かな産業振興による自立したまち」については高校生アンケートと市民アンケートにおいて概ね同様の結果となっている。

また、「生涯学習やスポーツ、芸術が盛んなまち」については、市民アンケートで8.0%であるのに対し、高校生アンケートでは21.3%と高くなっており、「豊富な農産物や地域資源を活かした観光・交流が盛んなまち」については市民アンケートで39.6%であるのに対し、高校生アンケートでは22.4%とやや低くなっている。



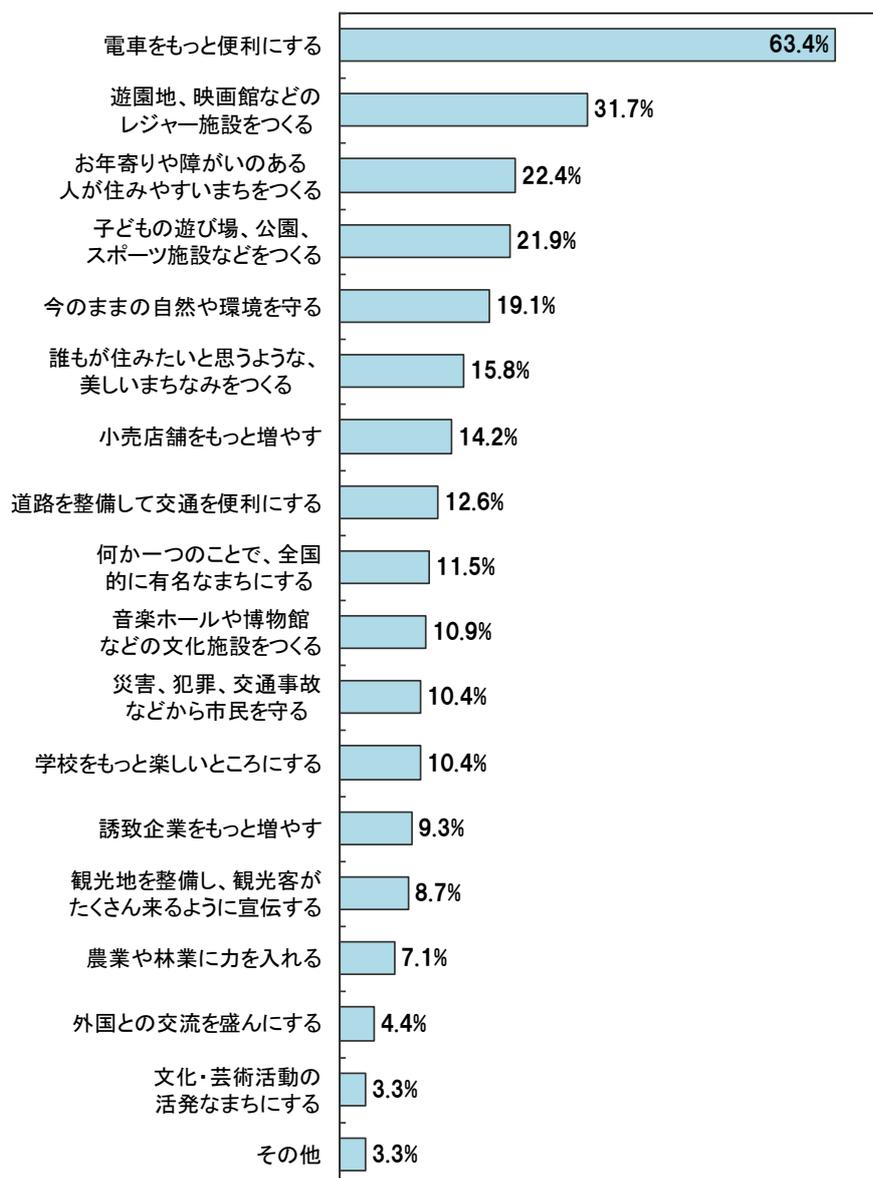
問8 将来、あなたがもし角田市の市長になったら、具体的にどんなまちづくりをしてみたいですか。あてはまる番号に3つまで○印をつけてください。

してみたいまちづくりについては「電車をもっと便利にする」が63.4%と最も高く、6割以上の人が挙げている。次いで「遊園地・映画館などのレジャー施設をつくる」が31.7%、「お年寄りや障がいのある人が住みやすいまちをつくる」が22.4%と続いている。

注) 複数回答(3個選択式)

(得票率) = (有効回答数) ÷ (アンケート回答者数) × 100

【 してみたいまちづくり 】

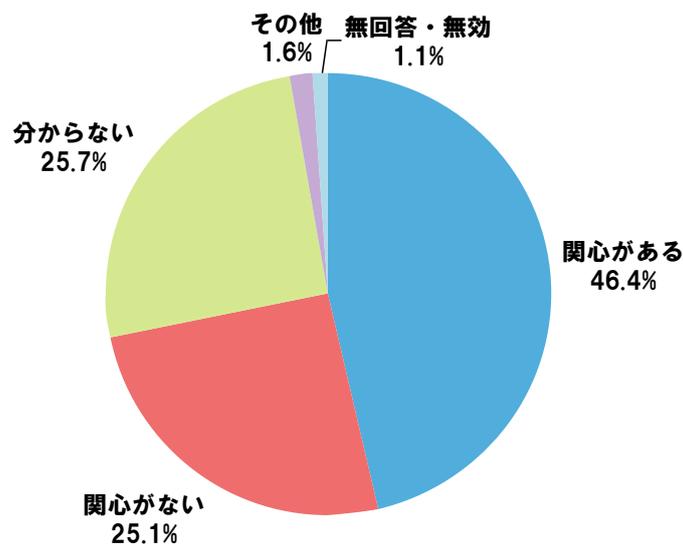


■ まちづくりへの参加について

問9 これからのまちづくりには、市民参加等の取り組みが求められています。高校生の皆さまのまちづくりへの参加形態としては、本アンケートのような調査への協力や、身近なボランティア活動、まちづくりワークショップへの参加などが考えられます。あなたはこれらのような、地域のまちづくりへの参加に関心がありますか。 あてはまる番号1つに○印をつけてください。

まちづくりへの参加については「関心がある」が46.4%と半数近くの人が回答している。また、「分からない」が25.7%、「関心がない」が25.1%とほぼ同じ割合である。

【 まちづくりへの参加 】



問10 問9で1を選択された方におたずねします。

課内・課外の校外活動において、角田市内であなたが参加してみたいボランティア等の活動としてどんなことが考えられますか。あてはまる番号全てに○印をつけてください。

参加してみたいまちづくりについては「祭り・イベントなどへの参加」が54.1%で最も高く、半数以上の人が挙げている。

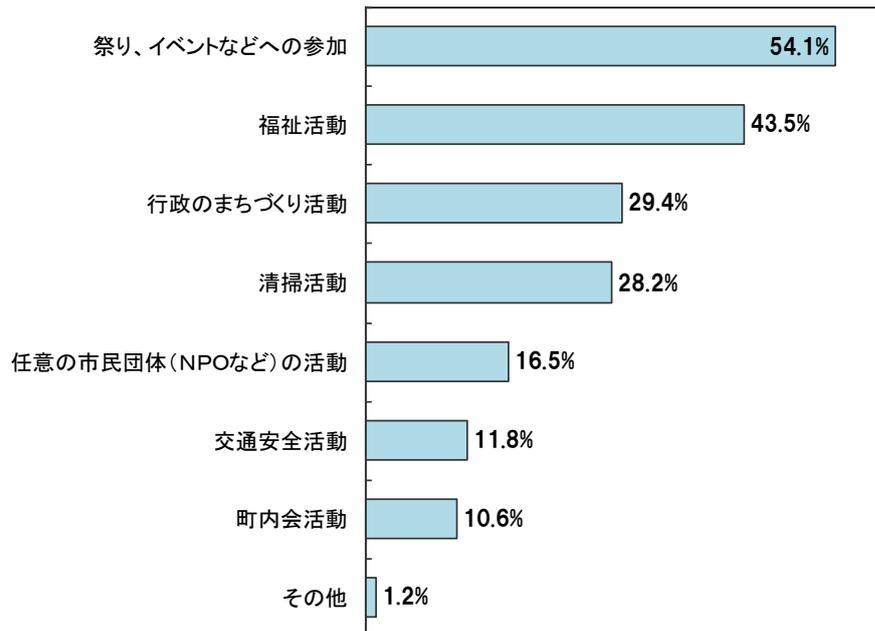
次いで「福祉活動」が43.5%、「行政のまちづくり活動」が29.4%と続いている。

注：「まちづくりに関心がある」の回答数を母数とした割合

注) 複数回答 (あてはまるものをすべて選択)

(得票率) = (有効回答数) ÷ (アンケート回答者数) × 100

【参加してみたいまちづくり】



■自由回答

角田市の将来の方向性やまちづくりに関するお考えなど、何かご意見・ご要望などありましたら、ご自由にご記入ください。

自由回答欄の記述について分類し、集計した。

阿武隈急行・東北本線・バスなど、交通の便に関する要望・意見が上位に上がっている。特に阿武隈急行については、運賃が高く、本数が少ないので改善して欲しいという意見が多い。

また、ファストフード店やゲームショップなど、若者向けの店・施設が欲しいという意見も多い。

注) (得票率) = (有効回答数) ÷ (自由回答の回答者数) × 100

順位		得票数	得票率
1	阿武急が高い	17	19.1%
2	交通の便を良くする	14	15.7%
3	阿武急の本数が少ない	13	14.6%
4	ファストフード店が欲しい	8	9.0%
5	東北本線(JR)を通して欲しい	7	7.9%
5	若い人向けの店・施設が欲しい	7	7.9%
6	バスの本数が少ない・ない	4	4.5%
6	買い物が不便	4	4.5%
6	もっとPRが必要	4	4.5%
6	美しいまちにしてほしい	4	4.5%
6	自然を大切に	4	4.5%
6	自然があってよい	4	4.5%
6	頑張してほしい	4	4.5%